

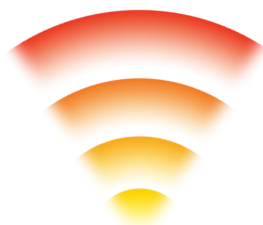
AS AIR SUS/ACTIVE SUS **controller**

ADVANCING ELECTRIC TECHNOLOGY WILL NEVER SET A LIMIT ON OUR DREAM.
DataSystem MAKES YOUR DREAM COME TRUE.
WE PRODUCE THE HIGHEST QUALITY OUT OF THE ADVANCED ELECTRIC TECHNOLOGY.

ASR682

エアサス & アクティブサス リモートコントローラー

ASR682取扱説明書 PDF版



目次

ASR682初期設定方法

初めてご使用になる場合の流れ	4
初期設定を変更する	10

ASR682使用方法

ASR682 アプリを起動する	14
アプリメイン画面各部名称	15
車高設定値と車高の関係	17
車高設定をおこなう	18
かんたん車高設定について	21
ハイトモニターを表示させる	27

メニュー画面について

メニューを使用する	29
各種設定	30
診断モード	34
サポート情報	43

ASR682本体操作方法

各部名称	45
ASR682 本体で初期設定をおこなう ...	47
車高メモリー切り替え方法	51
車高設定値と車高の関係	54
ASR682 本体で車高設定をおこなう ...	55
スライドスイッチの使用方法	60
ASR682 本体リセット方法	62



ASR682

エアサス & アクティブサス リモートコントローラー

ASR682初期設定方法

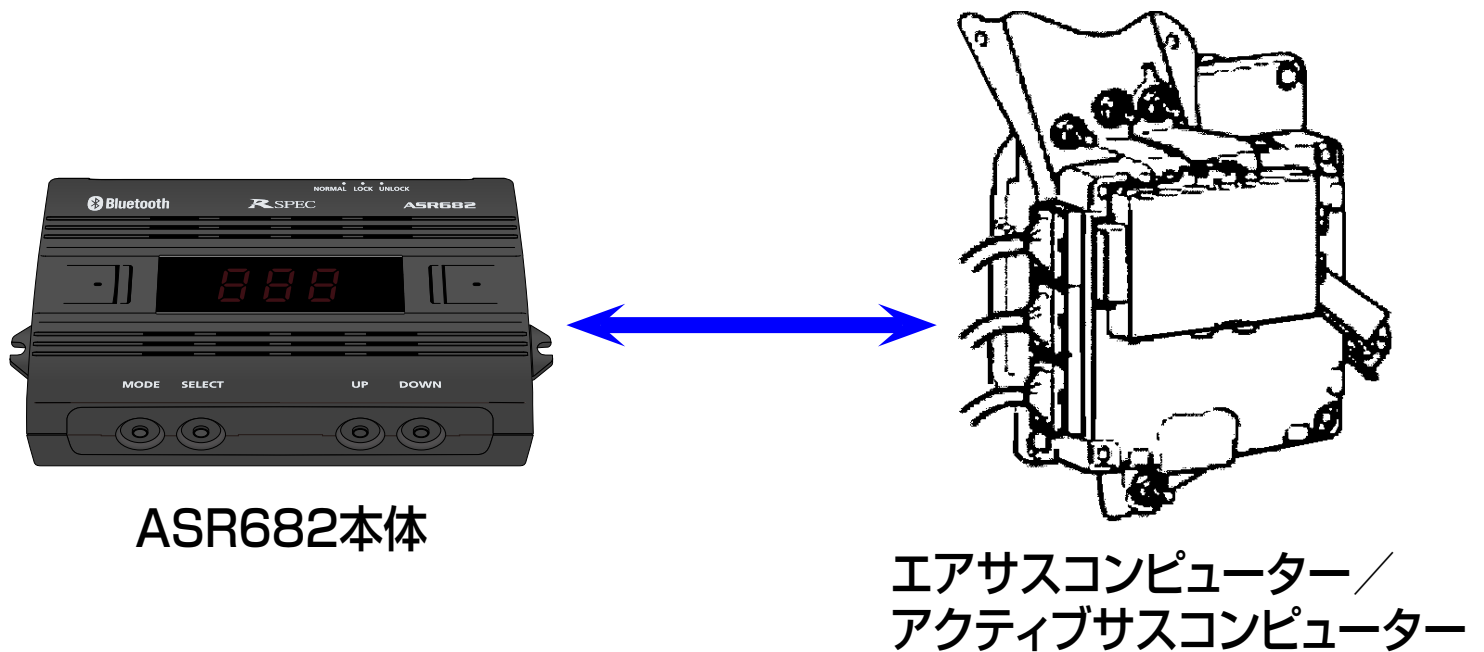
初めてご使用になる場合の流れ
初期設定を変更する



初めてご使用になる場合の流れ

以下の手順に従いご使用ください。

1. 車種別専用ハーネスを使用して、 ASR682本体を車両に装着する



- 車種別専用ハーネスの取付位置は製品同梱の取付説明書を参照ください

2. スマートフォンに専用アプリ ASR682アプリをインストールする

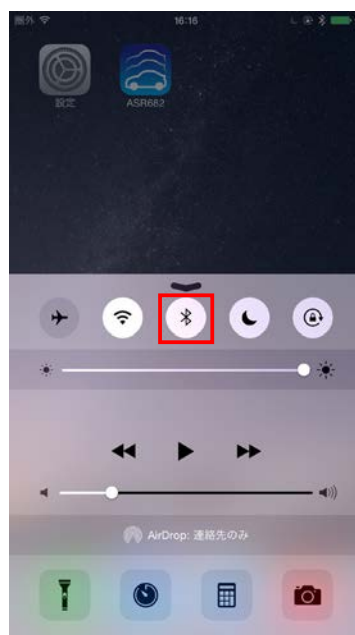


- iPhoneが使用できない場合は、47ページ「[ASR682本体で初期設定をおこなう](#)」をご参照ください。

3. エンジンを始動する

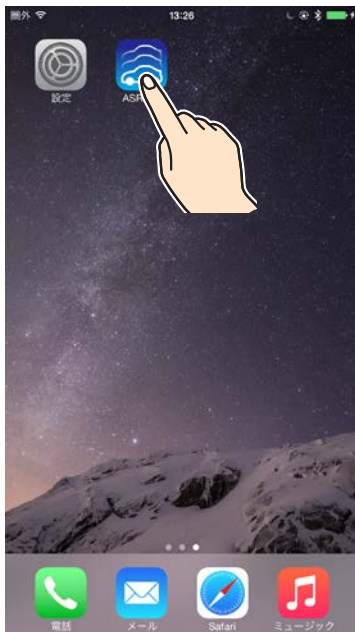


4. iPhoneのBluetoothをONにする



設定もしくはコントロールパネル

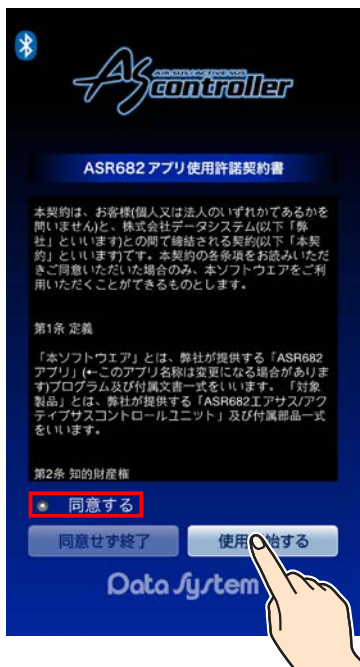
5. ASR682アプリを起動する



アイコンをタップ

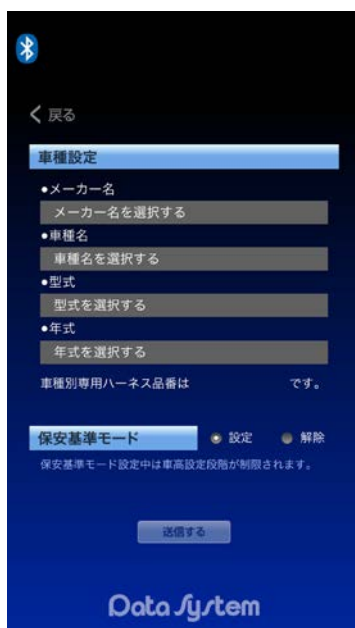


ASR682 FW #を選択



- 「ASR682 FW #」が表示されるまでに30秒ほどかかる場合があります。
- 必ず契約内容をご確認ください。

6. 車種設定・保安基準モード設定画面が表示される



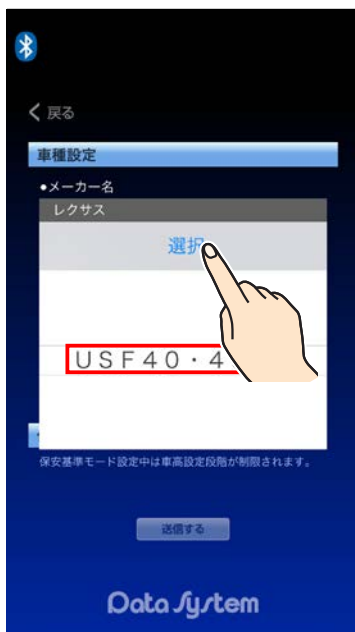
7. メーカー名・車種名・型式・年式の順で装着した車両の情報を選択する



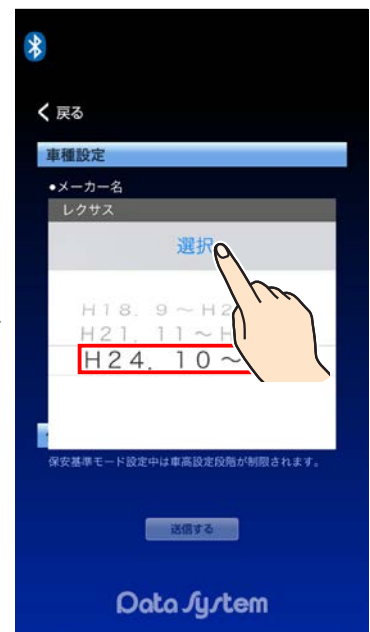
メーカーを選び
"選択"をタップ



車種名を選び
"選択"をタップ



型式を選び
"選択"をタップ

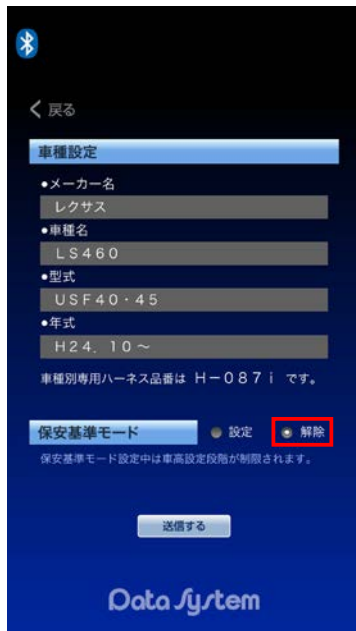
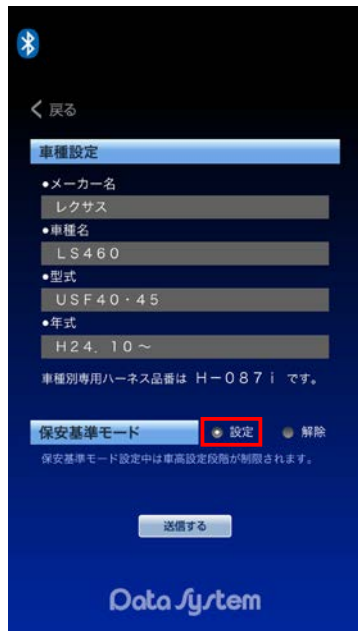


年式を選び
"選択"をタップ



●上記は
メーカー名:レクサス
車種名:LS460
型式:USF40/45
年式:H24.10以降
を選ぶ場合の例です。

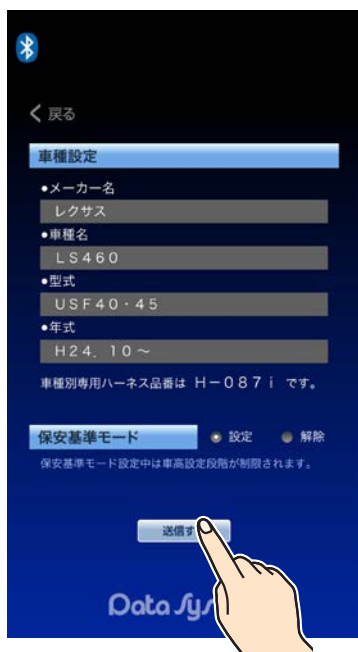
8. 必要に応じて保安基準モードの変更をおこなう



- 保安基準モードについては [17ページ](#) をご参照ください。

保安基準モードを選択

9. 設定した車種が正しいことを確認してから「送信する」をタップして初期設定終了



送信をタップ

自動的に
メイン画面に移行



- メーカー名・車種名・型式・年式の順以外は設定できません。
- 年式の範囲が1パターンのみ車種については、型式を選択すると同時に年式も同時に選択されます。

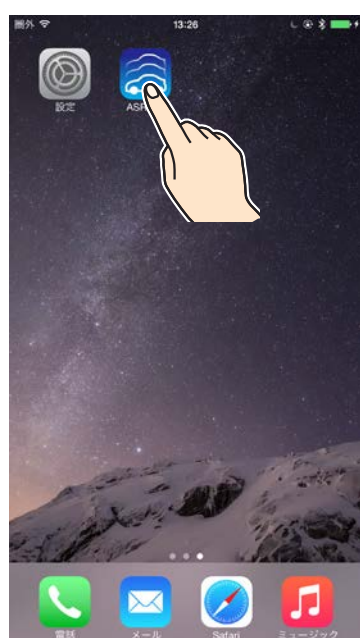
10. ASR682がご使用になれます



⚠ ご使用前に必ず34ページ(または50ページ)参照の上、車速信号入力確認(SPd表示確認)をこなってください。

初期設定を変更する

1. ASR682アプリを起動する



アイコンをタップ



ASR682 FW #を選択

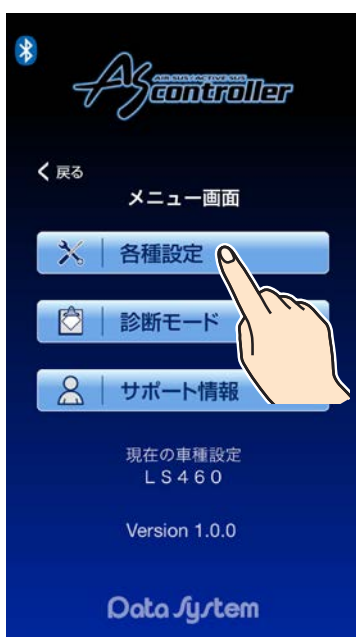


●「ASR682 FW #」が表示されるまでに30秒ほどかかる場合があります。

2. メニュー画面→各種設定→「車種設定 保安基準モード」をタップする



メニュー画面を
タップ

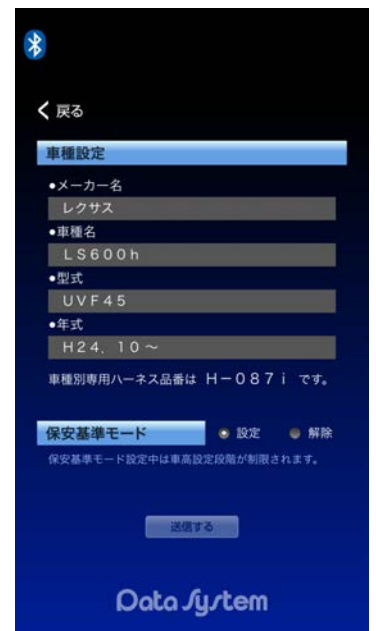


各種設定をタップ

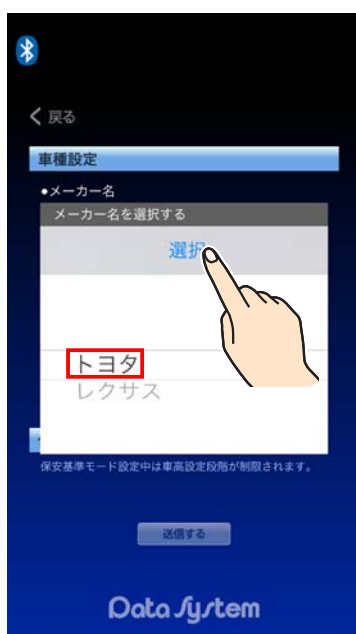


車種設定/
保安基準モードを
タップ

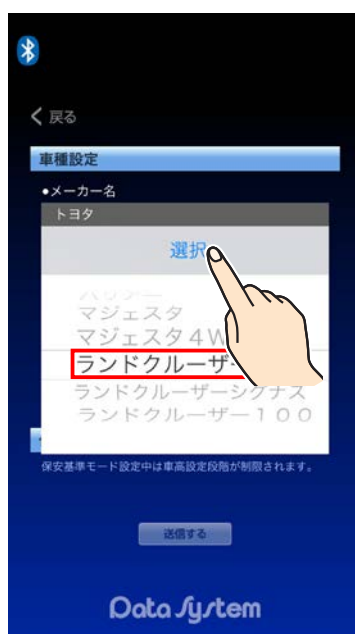
3. 車種設定・保安基準モード設定画面が表示される



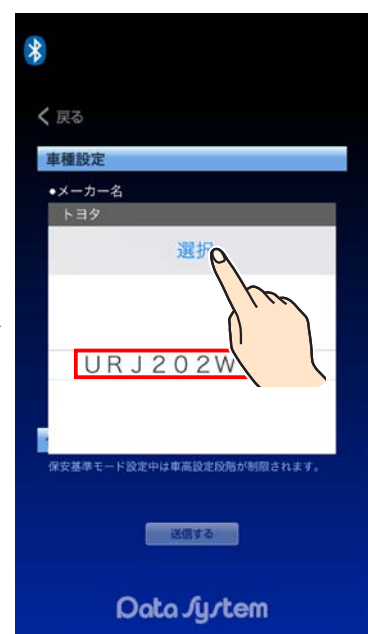
4. メーカー名・車種名・型式・年式の順で装着した車両の情報を選択する



メーカーを選び
"選択"をタップ



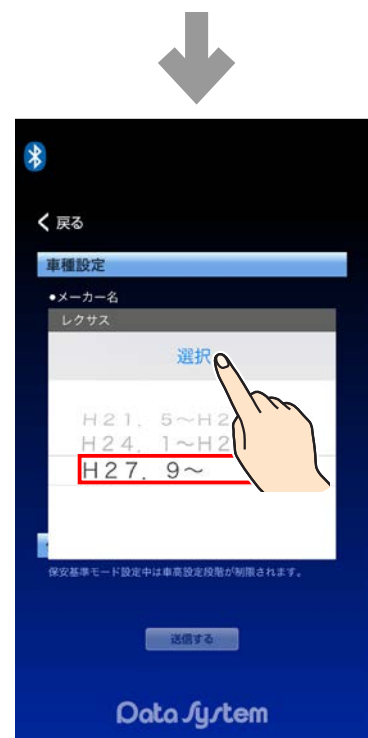
車種名を選び
"選択"をタップ



型式を選び
"選択"をタップ

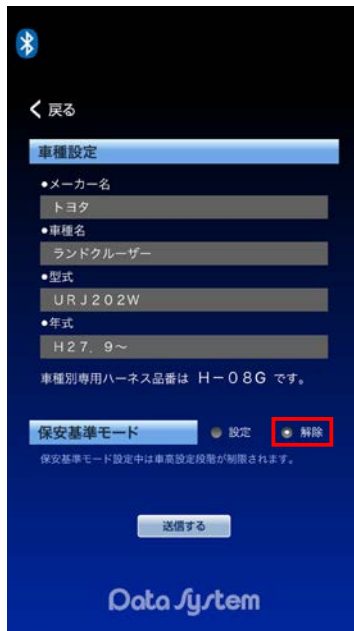
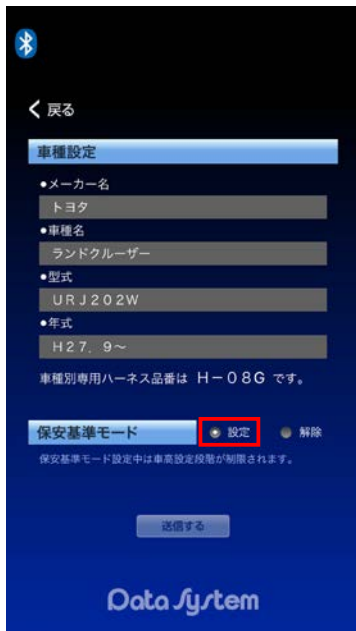


● 上記は
メーカー名: トヨタ
車種名: ランドクルーザー
型式: URJ202W
年式: H27.9以降
を選ぶ場合の例です。



年式を選び
"選択"をタップ

5. 必要に応じて保安基準モードの変更をおこなう

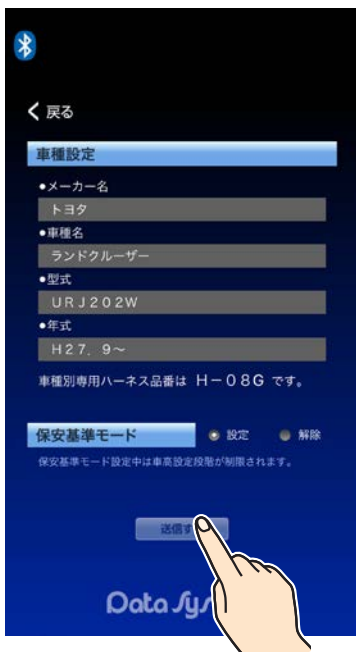


保安基準モードを選択



- 保安基準モードについては [17ページ](#) をご参照ください。

6. 「送信する」をタップして初期設定終了



送信をタップ



自動的に
メイン画面に移行



- メーカー名・車種名・型式・年式の順以外は設定できません。
- 年式の範囲が1パターンのみ車種については、型式を選択すると同時に年式も同時に選択されます。
- 車種設定済みでも保安基準モードの変更を単独でおこなうこともできます。



ASR682

エアサス & アクティブサス リモートコントローラー

ASR682使用方法

[ASR682 アプリを起動する](#)

[アプリメイン画面各部名称](#)

[車高設定値と車高の関係](#)

[車高設定をおこなう](#)

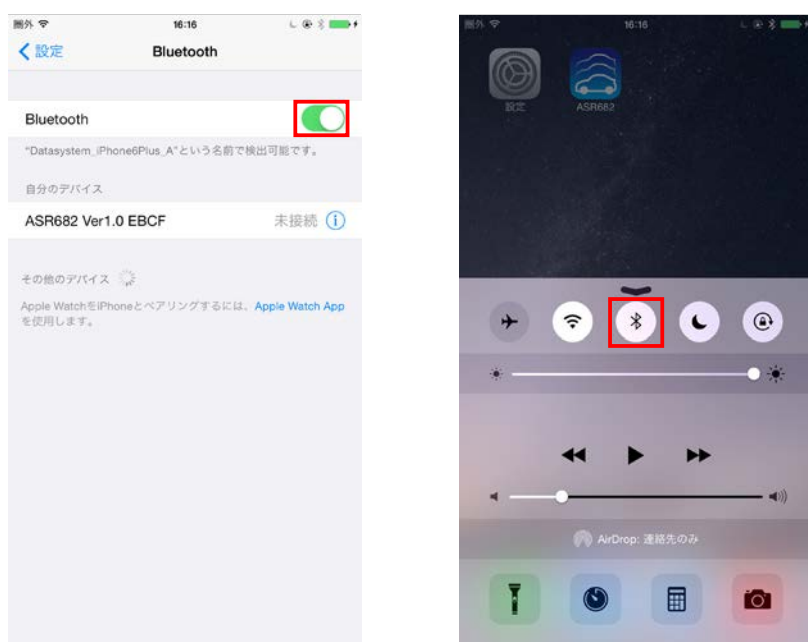
[\(かんたん車高設定について\)](#)

[ハイトモニターを表示させる](#)



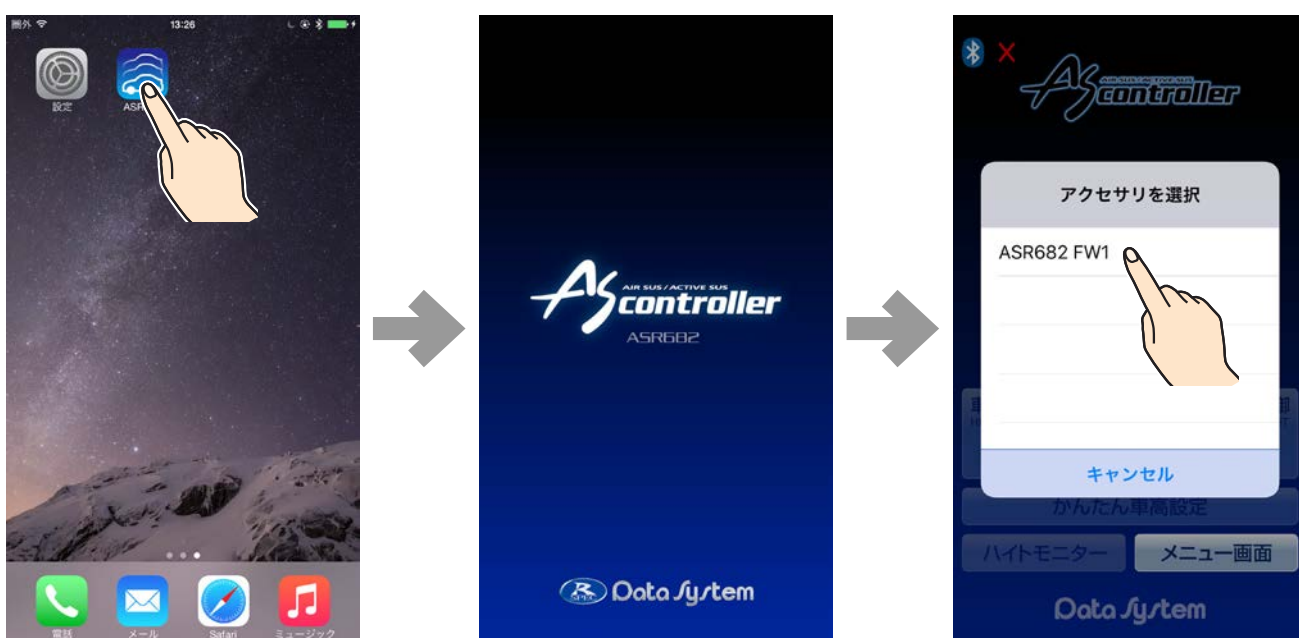
ASR682アプリを起動する

1. iPhoneのBluetoothをONにする



設定もしくはコントロールパネル

2. ASR682アプリを起動する



アイコンをタップ

ASR682 FW #を選択

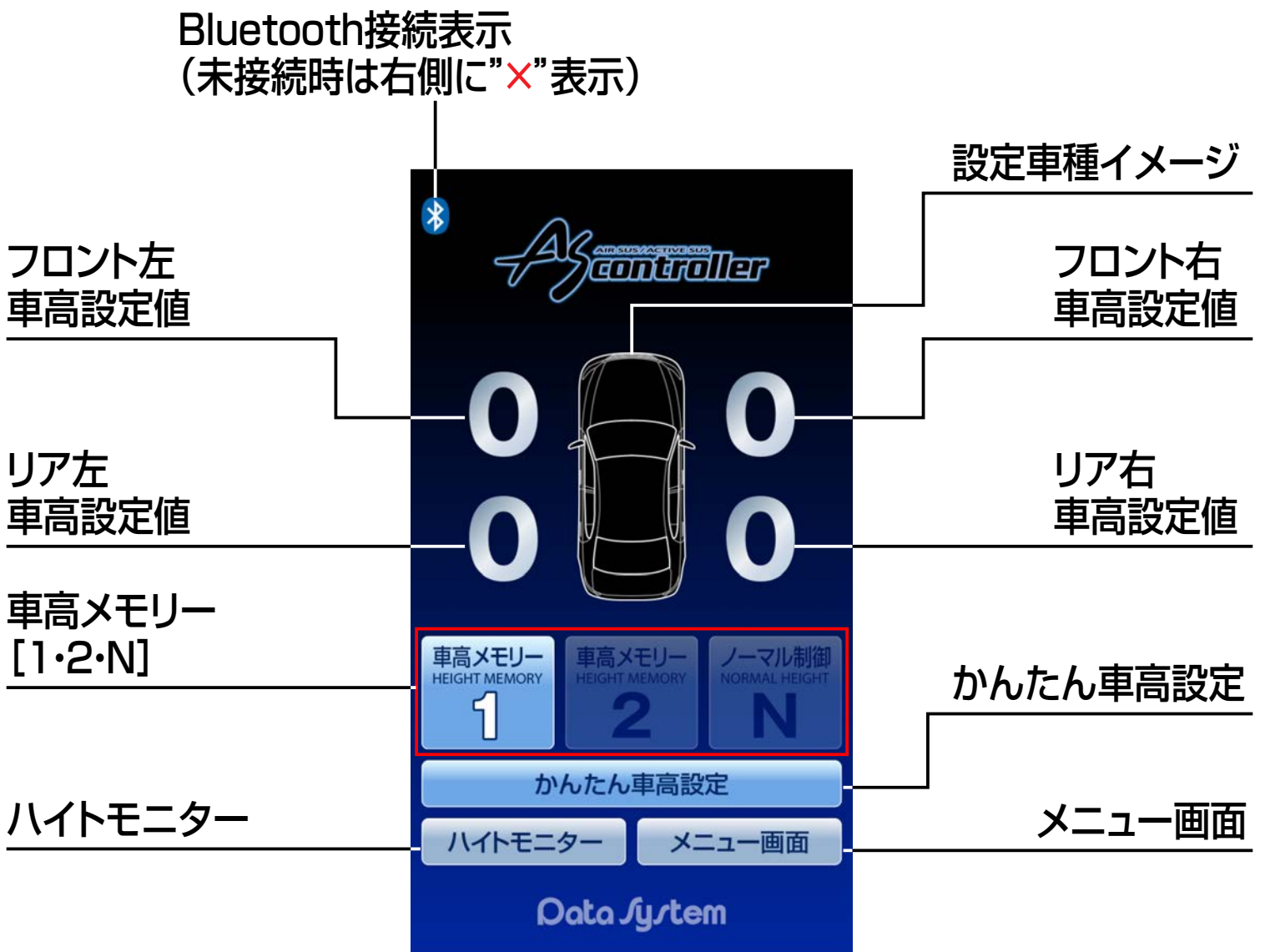


- 「ASR682 FW #」が表示されるまでに30秒ほどかかる場合があります。
- すでにペアリングされている場合はメイン画面に移ります。



アプリメイン画面各部名称

ASR682アプリメイン画面



バルブモニター機能について

- 車高変化中の車輪が車高下降中は赤色に、車高上昇中は緑色に光ります。



フロント左が下降中



リア左右が上昇中



- 車両側の制御上、4輪同時に車高変化することはありません。また、状況等により車高が変化する順番が異なります。

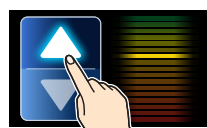
車高設定値と車高の関係

車高設定値と車高の関係 保安基準モード設定／解除について

保安基準モード

解除中

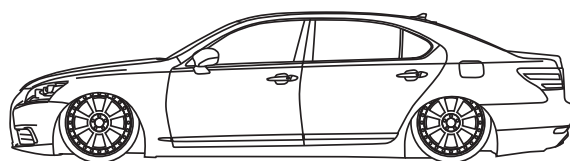
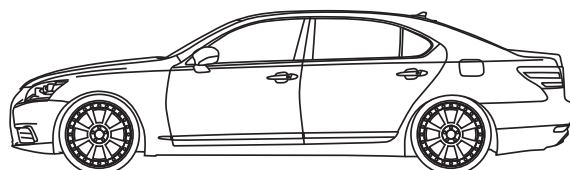
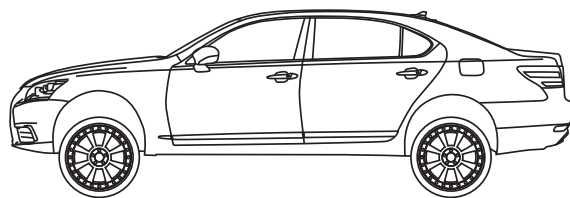
車高設定値



UPスイッチ

F
E
d
c
b
A
0
1
2
3
4
5
6
7
8
9
L

車高の状態



DOWN
スイッチ



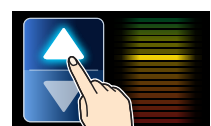
保安基準モード

設定中

(工場出荷時)

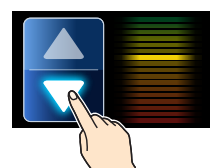
車高設定値

b
A
0
1
2
3
4
5



UPスイッチ

DOWN
スイッチ



⚠ 車高を下げての走行は絶対におこなわないでください



- 「0」はノーマル車高、数字が大きくなるほど車高が低くなり、アルファベットが進むほど(Lを除く)車高が高くなります。
- 車高設定値LはスーパーLOWモードとなり、最も車高が低くなります。
- 車高設定値を変更すると同時に車高変化が始まります。(状況等により車高変化が開始されるまで数分かかることがあります。また、車高設定値の変化量が1～2段階程度の場合は車高が変化しない場合があります。)
- 保安基準モード設定中は走行中の車高設定値変更や車高メモリーの切り替えができません。また、メニュー画面の一部機能が選択できなくなります。
- 「[ハイトモニター](#)」「[メニュー画面](#)」については「[ハイトモニターを表示させる](#)」「[メニュー画面について](#)」をご参照ください。
- 車高設定値L(スーパーLOW)の設定方法については「[スーパーLOWに設定する](#)」をご参照ください。

車高設定をおこなう

1. メイン画面で「車高メモリー1」か「車高メモリー2」をタップする

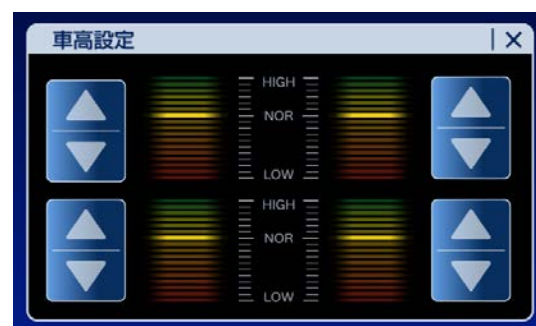


車高メモリー「1」
か「2」をタップ

2. いずれかの車高設定値をタップすると「車高設定」ウィンドウが表示される



車高設定値を
タップ



車高設定ウィンドウ

3. 車高設定ウィンドウ内のいずれかの
▲[▲ボタン]または▼[▼ボタン]
をタップすると1輪のみ車高設定値
が切り替わる



「▲」か「▼」を
タップ



「▲」か「▼」を
タップ



終了するときはクローズボタンをタップ、
または車高設定の数字をタップ

4. 車高設定値を変更すると同時に車高が変化し始める

⚠ 車高設定値は左右で5段階以上の差が開かないように設定してください

※左右で極端に差が開くと、車高が異常に傾いたり車高制御が停止したりする恐れがあります。



- 設定した車高設定値は選択された車高メモリーに保存されます。
- ウィンドウ右上の「×」またはいずれかの車高設定値をタップするとウィンドウが閉じます。
- 「かんたん車高設定」については「[かんたん車高設定について](#)」をご参照ください。

※前輪の車高に傾きがある場合は低いほうの車高を上げて左右バランスを調整してください。ただしフロントのみ左右バランス調整可能となります。

※左右バランス調整をおこなっても、車両側の制御上で約2cmの左右差が発生する場合がありますので予めご了承ください。

かんたん車高設定について

4輪同時設定

●4輪同時に車高設定値を変更できます。

1.メイン画面で「車高メモリー1」か「車高メモリー2」を選択後、「かんたん車高設定」をタップする

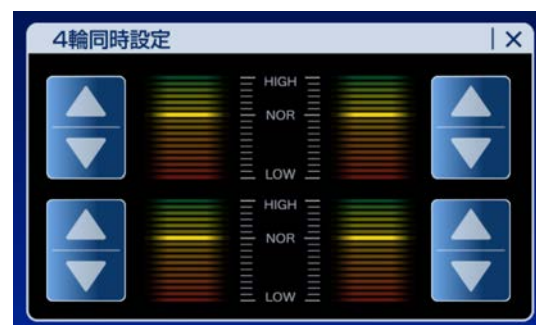


かんたん車高設定
をタップ

2.4輪同時設定をタップすると「4輪同時設定」ウィンドウが表示される



4輪同時設定を
タップ



4輪同時設定ウィンドウ

4輪同時設定

3. 車高設定ウィンドウ内のいずれかの
▲[▲ボタン]または▼[▼ボタン]
をタップすると4輪同時に車高設定
値が切り替わる



「▲」か「▼」を
タップ

4. 車高設定値を変更すると車高が変化
し始める



- 設定した車高設定値は選択された車高メモリーに保存されます。
- ウィンドウ右上の「×」またはいずれかの車高設定値をタップするとウィンドウが閉じます。

前輪左右同時設定

●前輪左右同時に車高設定値を変更できます。

1.メイン画面で「車高メモリー1」か「車高メモリー2」を選択後、「かんたん車高設定」をタップする

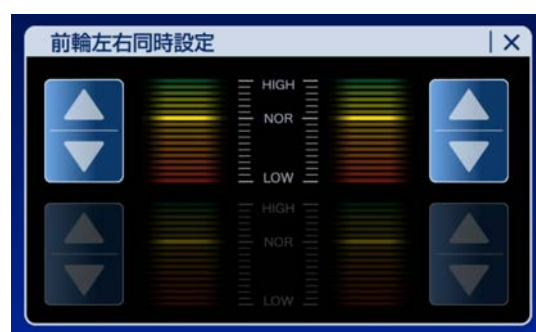


かんたん車高設定
をタップ

2.前輪左右同時設定をタップすると「前輪左右同時設定」ウィンドウが表示される



前輪左右同時設定
をタップ



前輪左右同時設定
ウィンドウ

前輪左右同時設定

3. 車高設定ウィンドウ内のいずれかの
▲[▲ボタン]または▼[▼ボタン]
をタップすると前輪左右同時に車高
設定値が切り替わる



「▲」か「▼」を
タップ

4. 車高設定値を変更すると車高が変化
し始める



- 設定した車高設定値は選択された車高メモリーに保存されます。
- ウィンドウ右上の「×」またはいずれかの車高設定値をタップするとウィンドウが閉じます。

後輪左右同時設定

●後輪左右同時に車高設定値を変更できます。

1.メイン画面で「車高メモリー1」か「車高メモリー2」を選択後、「かんたん車高設定」をタップする

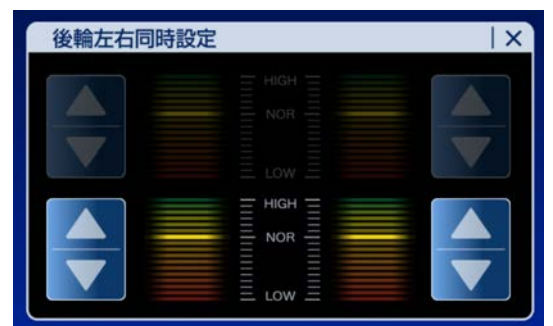


かんたん車高設定
をタップ

2.後輪左右同時設定をタップすると「後輪左右同時設定」ウィンドウが表示される



後輪左右同時設
定をタップ



後輪左右同時設定
ウィンドウ

後輪左右同時設定

3. 車高設定ウィンドウ内のいずれかの
▲[▲ボタン]または▼[▼ボタン]
をタップすると後輪左右同時に車高
設定値が切り替わる



4. 車高設定値を変更すると車高が変化
し始める



- 設定した車高設定値は選択された車高メモリーに保存されます。
- ウィンドウ右上の「×」またはいずれかの車高設定値をタップするとウィンドウが閉じます。

ハイトモニターを表示させる

ハイトモニター機能

メイン画面のハイトモニターをタップするとハイトモニター表示に切り替わります。

戻るを押すとメイン画面に戻ります。



ハイトモニターを
タップ



- ハイトモニター表示は車高状態をリアルタイムに表示しますが、制御上若干遅れてから表示されますのであらかじめご了承ください。



ASR682

エアサス & アクティブサス リモートコントローラー

メニュー画面について

[メニューを使用する](#)

[各種設定](#)

[診断モード](#)

[サポート情報](#)



メニューを使用する

メイン画面の「メニュー画面」をタップするとメニュー画面に切り替わります。メニューには3種類の項目があります。



メニュー画面を
タップ

各種設定 → [こちら](#)

診断モード → [こちら](#)

サポート情報 → [こちら](#)

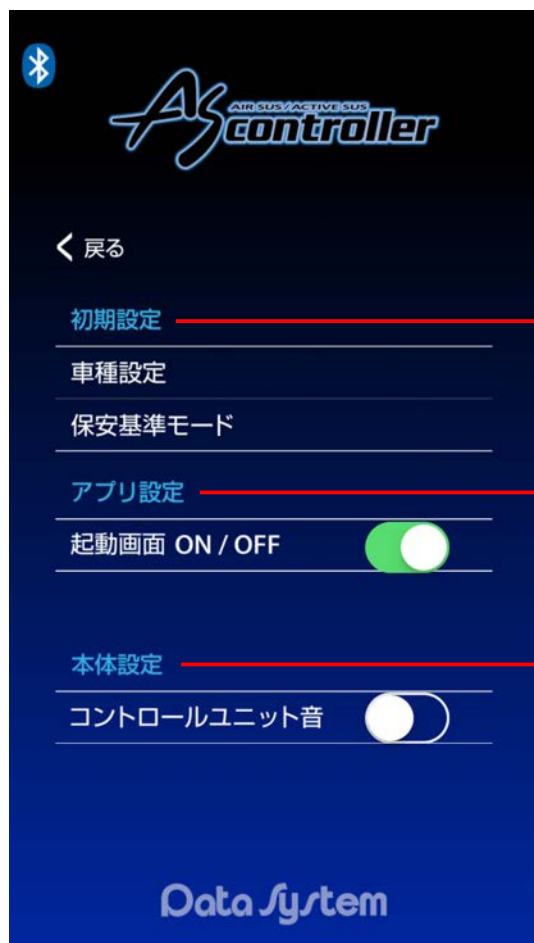
各種設定

車種設定やアプリ設定などの各種設定が可能です。

1. メイン画面で「メニュー画面」→「各種設定」をタップする



2. 「車種設定」「アプリ設定」「本体設定」を選択する



初期設定

車種設定／
保安基準モード

※詳しくは
[「初期設定を変更する」](#)
をご参照ください。

アプリ設定

起動画面 ON/OFF
※工場出荷時:ON

本体設定

コントロールユニット音
ON/OFF
※工場出荷時:OFF
※アクティブサス車は
表示されません。

アプリ設定 起動画面ON/OFF

- 起動画面をOFFにするとアプリ起動時のロゴ表示を行わなくなりアプリの起動が早くなります。

1. 各種設定で「起動画面」のON/OFFを設定する



起動画面のON/OFFをタップ

2. 起動画面ONでロゴ表示してから起動、OFFでロゴ表示せずに起動する



起動画面OFF時



- 工場出荷時は起動画面はONです。

本体設定 ※アクティブサス車は表示されません。

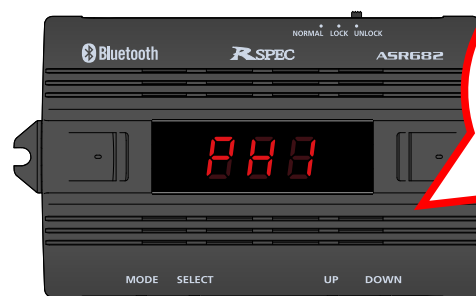
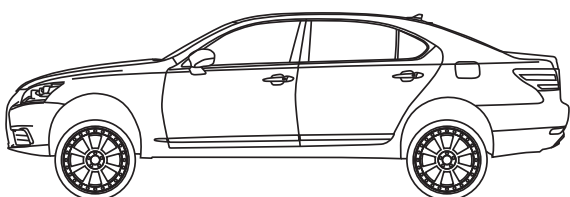
- コントロールユニット音をONにすると車高上昇中または下降中にASR682本体からブザー音を発するバルブアラーム機能が動作します。

1. 各種設定で「コントロールユニット音」のON/OFFを設定する

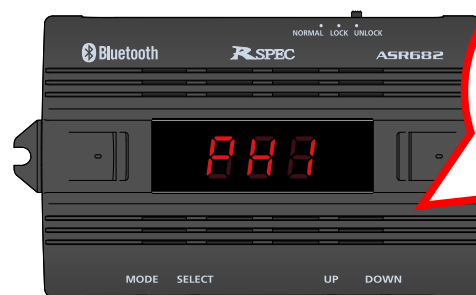
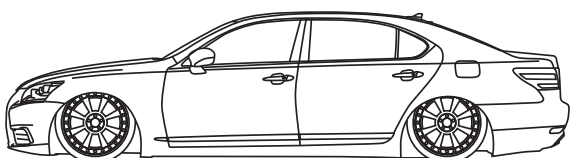


コントロールユニット音
のON/OFFをタップ

車高上昇時



車高下降時



- 工場出荷時はコントロールユニット音はOFFです。
- コントロールユニット音をONにしても走行中は鳴りません。また、停車中であっても走行後30秒間は鳴りません。

診断モード

本機の様々な診断をおこなうモードです。

車速信号入力確認

- 本機に正常に車速信号が入力されているかどうか確認できます。



確認時は必ず2名以上乗車し、運転者以外の方が確認作業をおこなってください

1. エンジンを始動する



2. 14ページを参照の上、ASR682アプリを起動する



車速信号入力確認

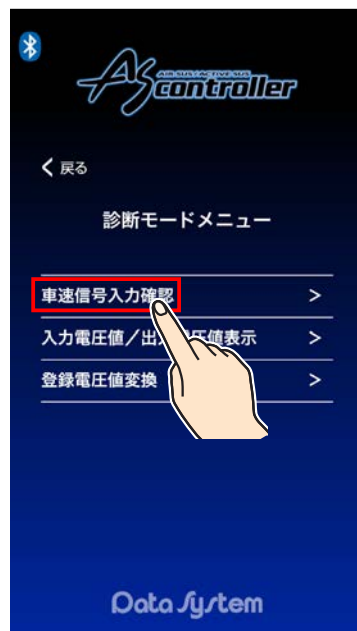
3. メイン画面で「メニュー画面」→「診断モード」→「車速入力確認」をタップする



メニュー画面を
タップ



診断モードを
タップ



車速信号
入力確認を
タップ



車速信号入力確認

4. 停車状態から走り出して「走行中」に切り替われば正常



- 走り出しても「走行中」に切り替わらない場合、車種別専用ハーネスの接続不良または車種設定の間違いの可能性がありますのでそれぞれを見直してください。本機に正常に車速信号が入力されないと、走行中に勝手に車高が下がるなどの異常動作や本機の誤動作の原因になる恐れがあります。

入力電圧値／出力電圧値表示

車両側または本機の異常確認用のモードでメーカー用です。



登録電圧値変換

本機に登録してあるノーマル車高データと実際のノーマル車高値の誤差を縮めるモードです。



- 例えば見た目は左右とも同じ車高なのにハイトモニター表示は左右で大きな差がある場合など、ハイトモニター表示を調整することができます。

ハイトモニター調整方法

1. エンジンを始動する



2. ASR682本体とスマートフォンを接続する

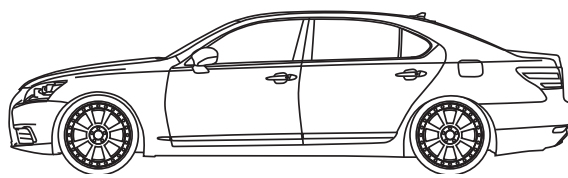


ハイトモニター調整方法

3. 車高メモリーを「N」に切り替えて、完全ノーマル車高にする



完全にノーマル車高になるまで待つ



ノーマル制御
「N」をタップ

⚠️ 確認する場合は必ず水平な場所で車高メモリーを「N」に切り替え、完全ノーマル車高に戻ってからおこなってください。車高を変化させてある状態から車高メモリーを「N」にしても、完全ノーマル車高に戻るには数分かかります。また、ほぼノーマル車高になりましたら多少走行して車高を落ち着かせ、誰も乗車していない状態で確認してください。

ハイトモニター調整方法

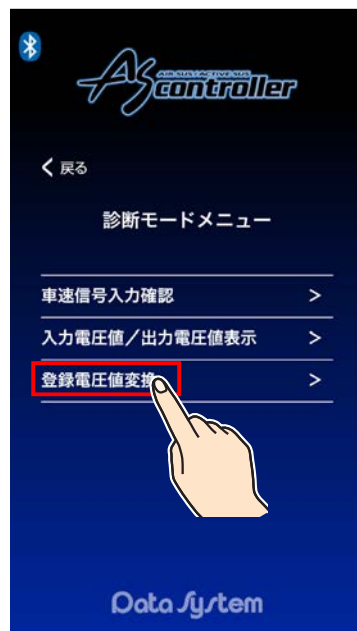
4. メイン画面で「メニュー画面」→「診断モード」→「登録電圧値変換」をタップする



メニュー画面を
タップ



診断モードを
タップ



登録電圧値変換を
タップ



ハイトモニター調整方法

5. 「現在選択中の基準電圧値を実測電圧値に変更しますか？」→「変更する」を押す



変更するをタップ

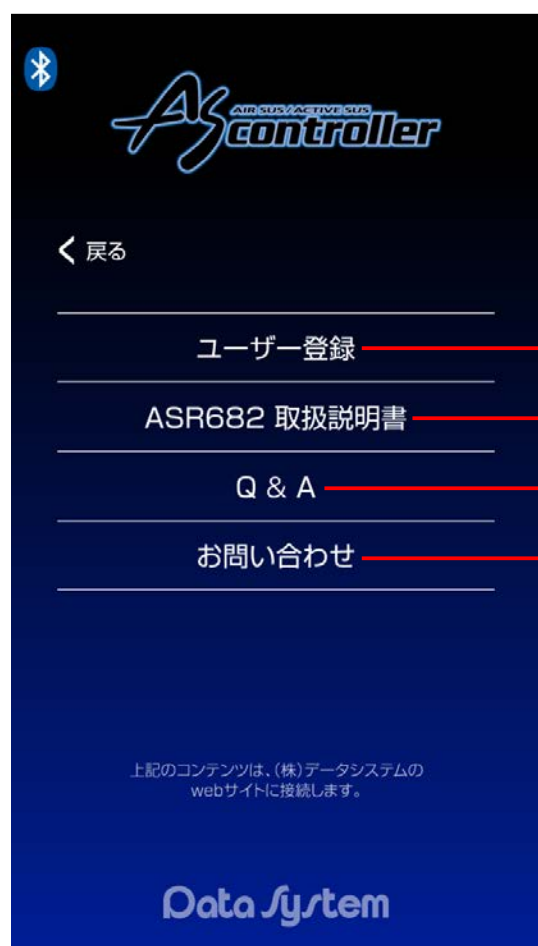


- 元の状態に戻す場合は「現在選択中の実測電圧値を基準電圧値に変更しますか？」「変更する」を押します。
- 再調整する場合は「現在選択中の実測電圧値を基準電圧値に変更しますか？」「変更する」を押し、再度手順「1.」から操作してください。

※車高設定値が同じであっても、車高を上下させたり走行したりすることで車高は必ず誤差が生じます。よってこの項目でハイトモニターを調整しても常にその状態が保たれることはなく、常に誤差が発生します。よって誤差が大きい場合のみ調整をおこない、小さな誤差に対しては調整しないことを推奨します。

サポート情報

ユーザー登録がおこなえるほか、ASR682取扱説明書PDF版やQ&Aがご覧いただけます。



ユーザー登録

ユーザー登録がおこなえます。
※ネットワーク接続が必要です。

ASR682取扱説明書

PDF版の取扱説明書がご覧いただけます。
※初回のみネットワーク接続が必要です。

Q&A

株式会社データシステム 公式ホームページ Q&Aページに接続します。
※ネットワーク接続が必要です。

お問い合わせ

株式会社データシステム 公式ホームページ お客様サポートページに接続します。
※ネットワーク接続が必要です。



●スマートフォンの通信に関わる料金は全てお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。



エアサス/アクティブサスリモートコントローラー
ASR682

ASR682本体操作方法

[各部名称](#)

[ASR682 本体で初期設定をおこなう](#)

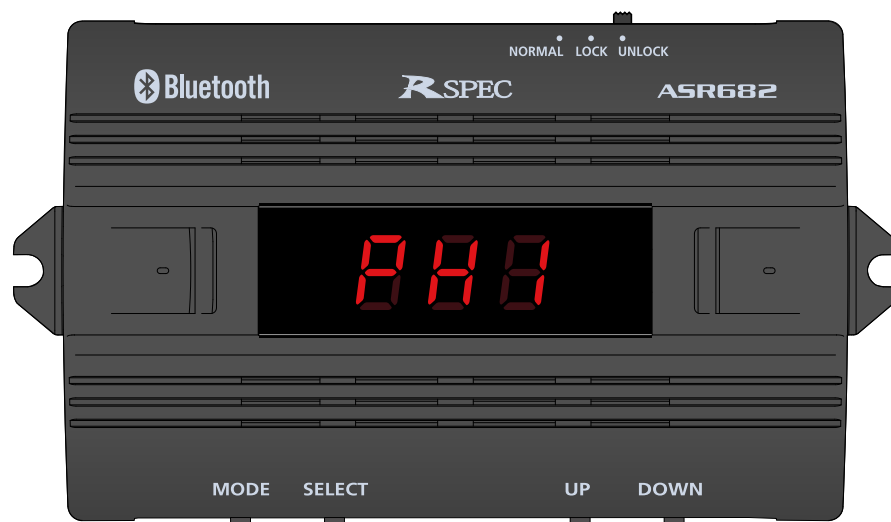
[車高メモリー切り替え方法](#)

[車高設定値と車高の関係](#)

[ASR682 本体で車高設定をおこなう](#)

[スライドスイッチの使用方法](#)

[ASR682 本体リセット方法](#)



各部名称

ASR682本体

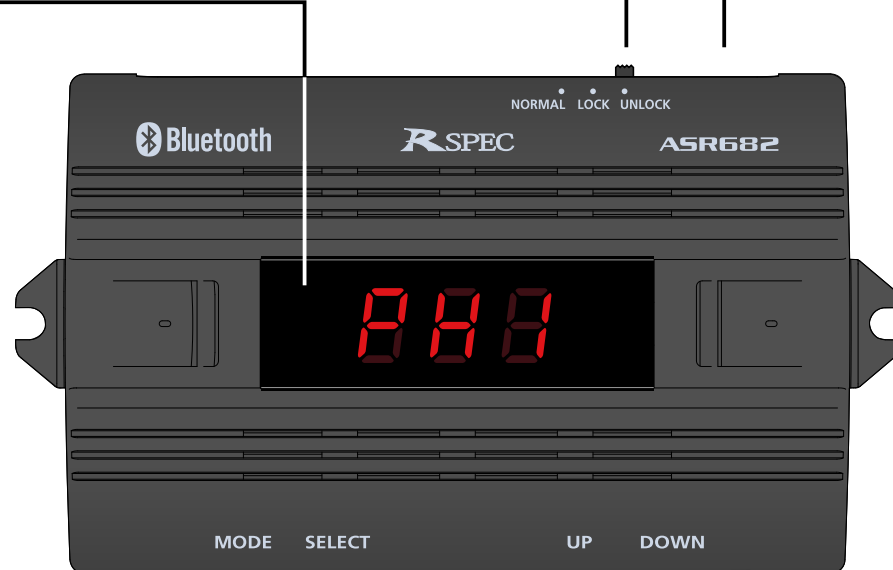
スライドスイッチ

本体スイッチロック/
強制ノーマル切り替え

表示部(下記参照)

オプション接続 コネクター

※使用しません



MODE スイッチ

SELECT スイッチ

DOWN スイッチ

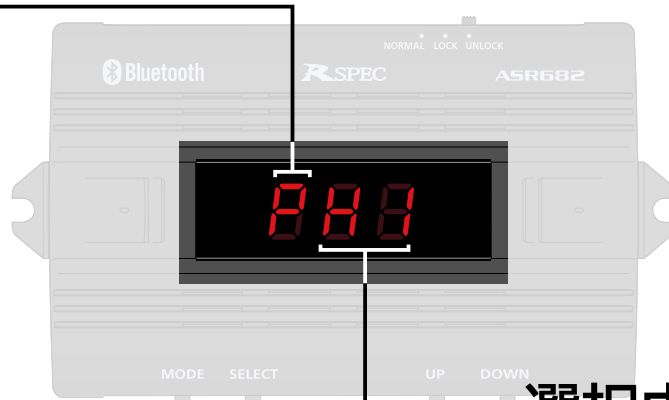
UP スイッチ

本体表示部

Bluetooth接続状態

…接続中

…未接続



選択中の車高メモリー

…ノーマル(純正状態)

及び…選択中の車高メモリー

ASR682本体スイッチの操作音について

- 本体を操作したとき、操作に応じてブザー音が鳴ります。

車高メモリーを切り替えたとき	「ピッ」
車高設定値を変更するとき	「ピッ」
車高設定値を変更したとき	「ピッ」
スーパーLOW設定にしたとき	「ピーツ」
ノーマル制御に切り替えたとき	「ピピピッ」
車高設定値を決定したとき	「ピーツ」
操作無効なスイッチを押したとき	クリック音なし
スマートフォンから操作を受信したとき	「ピッ」



- ブザー音はOFFにできません。

ASR682本体で初期設定をおこなう

1. 車種設定モードに切り替える

初めて電源を入れたとき

スライドスイッチを
UNLOCKに



UPまたは**DOWN**スウィッチで車種設定値を選択
MODEスウィッチで決定

⚠ 重要

- ASR682本体で初期設定をおこなった場合、iPhoneと接続する前に必ずASR682本体のリセット([ASR682本体リセット方法参照](#))をおこなってから、ASR682アプリで再度初期設定をおこなってください。ASR682本体で初期設定をした状態ではASR682アプリを使用することはできません。
- ASR682本体で初期設定後、車高設定をおこなう場合は保安基準モードになります。

ASR682本体で初期設定をおこなう

他の車種に設定してあるとき



⚠ 重要

- ASR682本体で初期設定をおこなった場合、iPhoneと接続する前に必ずASR682本体のリセット([ASR682本体リセット方法参照](#))をおこなってから、ASR682アプリで再度初期設定をおこなってください。ASR682本体で初期設定をした状態ではASR682アプリを使用することはできません。
- ASR682本体で初期設定後、車高設定をおこなう場合は保安基準モードになります。

ASR682本体で初期設定をおこなう

各車の車種設定値


		車種名	型式	年式	車種 設定値
エアサス	トヨタ	マジエスタ	UZS151	H7.9～H11.9	80
		マジエスタ	UZS171	H11.10～H16.6	81
		マジエスタ4WD	UZS173	H11.10～H16.6	82
		マジエスタ	UZS186	H16.7～H21.3	83
		マジエスタ4WD	UZS187	H16.7～H21.3	84
		マジエスタ	URS206	H21.3～H25.8	85
		マジエスタ4WD	UZS207	H21.3～H25.8	86
		セルシオ	UCF21	H6.10～H12.8	87
		セルシオ(M/C前)	UCF31	H12.9～H15.7	88
		セルシオ(M/C後)	UCF31	H15.8～H18.9	89
		ハリアー	MCU31・36/GSU31・36	H15.2～H20.12	8A
	レクサス	LS460	USF40・45	H18.9～H21.10	8d
			USF40・45	H21.11～H24.9	
			USF40・45	H24.10～	
		LS460L	USF41・46	H20.9～H21.10	
			USF41・46	H21.11～H24.9	
			USF41・46	H24.10～	
		LS600h	UVF45	H19.5～H21.10	
			UVF45	H21.11～H24.9	
			UVF45	H24.10～	
		LS600hL	UVF46	H19.5～H21.10	
UVF46	H21.11～H24.9				
UVF46	H24.10～				
RX350	GGL16	H21.1～H24.3	8E		
RX450h	GYL16	H21.4～H24.3			
RX450h	GYL16	H24.4～H27.10			
アクティブサス	トヨタ	ランドクルーザー 100	UZJ100W・HDJ101K	H10.2～H19.9	8b
		ランドクルーザーシグナス	UZJ100W・HDJ101K	H10.12～H19.9	
		ランドクルーザー	URJ202W	H21.5～H23.12	8C
			URJ202W	H24.1～H27.8	
	URJ202W		H27.9～		
レクサス	LX	URJ201W	H27.9～	8F	

2016年7月現在

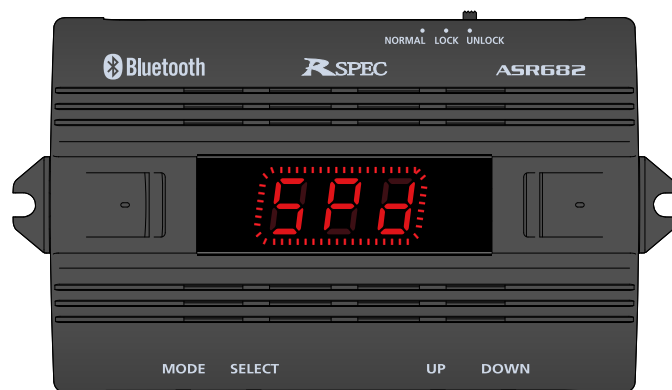
ASR682本体で初期設定をおこなう

SPd表示確認について

本製品を車両に装着しましたら、初期設定後に必ず以下の確認(SPd表示確認)をおこなってください。

走行開始と同時に本体に「 (SPd)」が点滅表示される※かどうかご確認ください。表示しない場合は車種別専用ハーネスの接続ミスが考えられますので、取付説明書をご参照のうえ接続を見直してください。

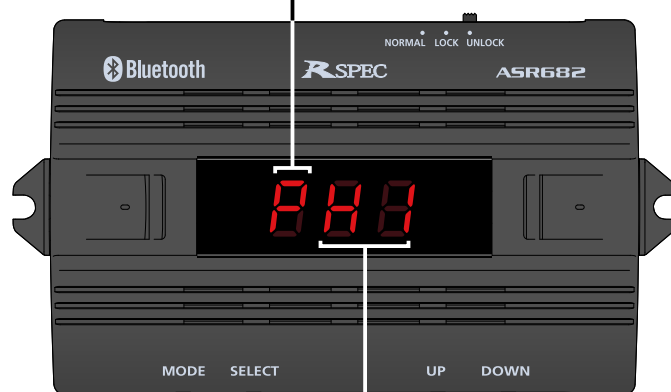
※エンジン始動1回に付き1度しか表示しません。確認できなかった場合は再度エンジンをかけなおし、再確認をおこなってください。



車高メモリー切り替え方法

1. エンジンを始動すると表示部に選択中の車高メモリーが表示される

Bluetooth接続状態

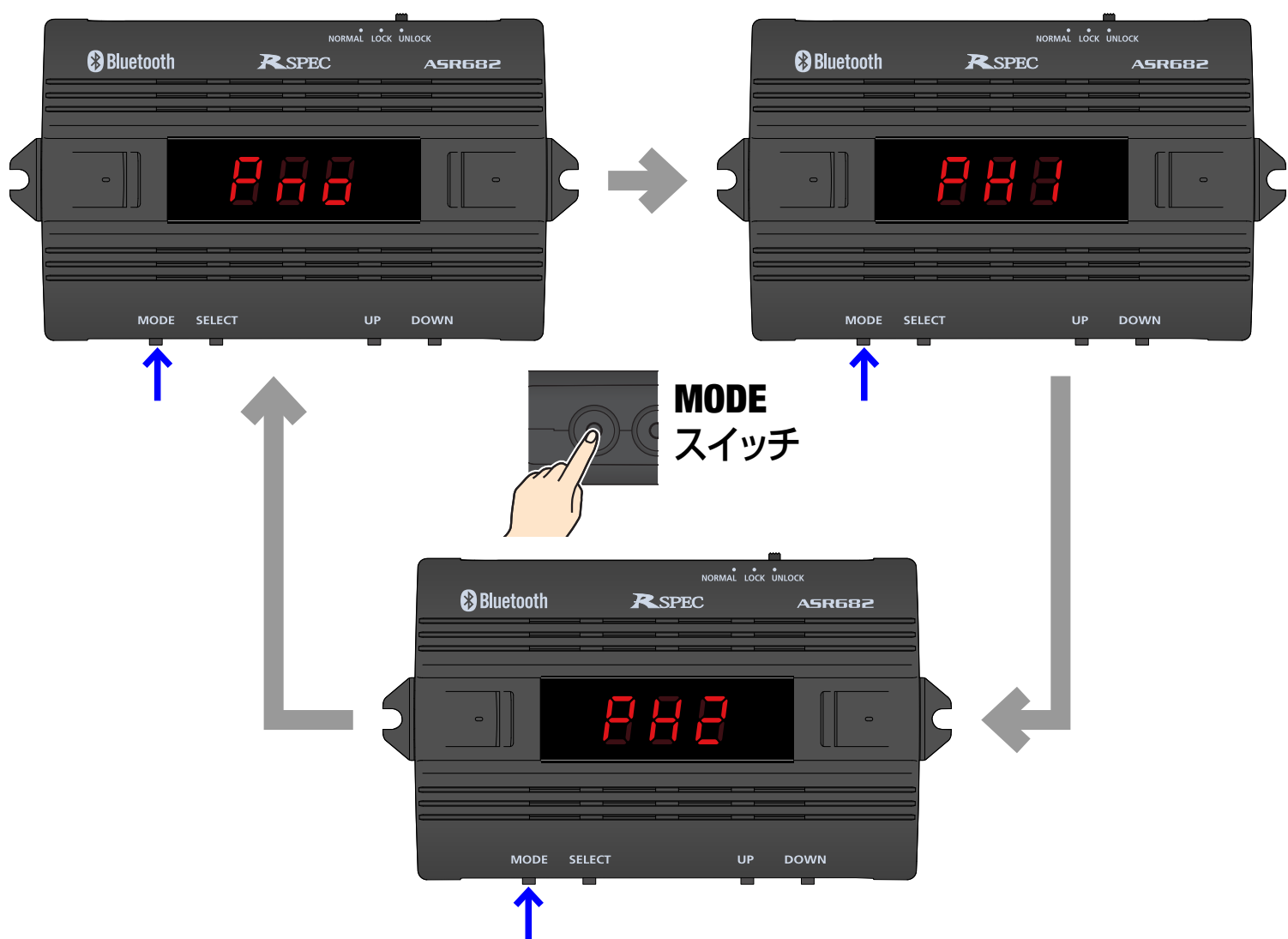


選択中の車高メモリー

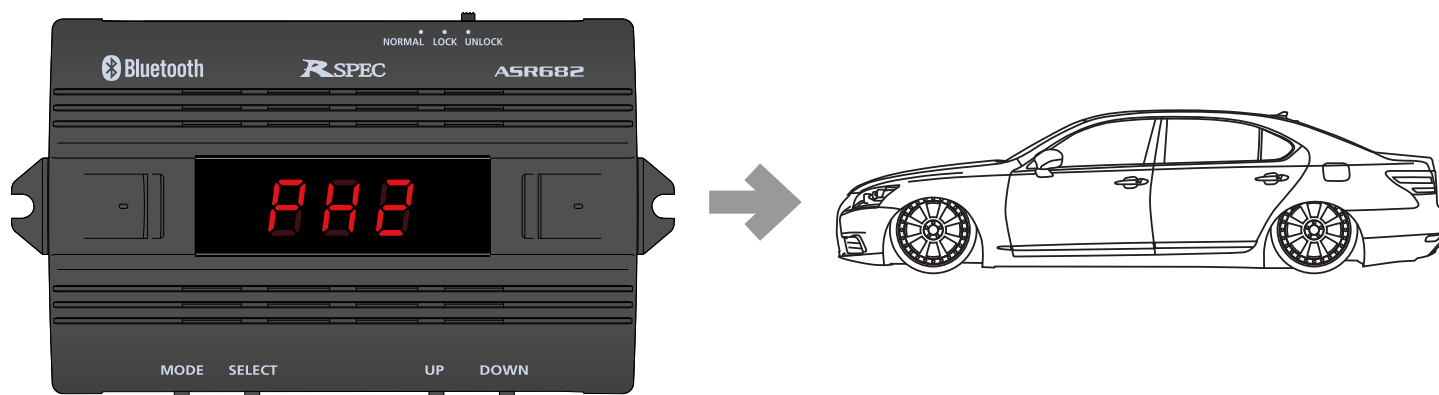
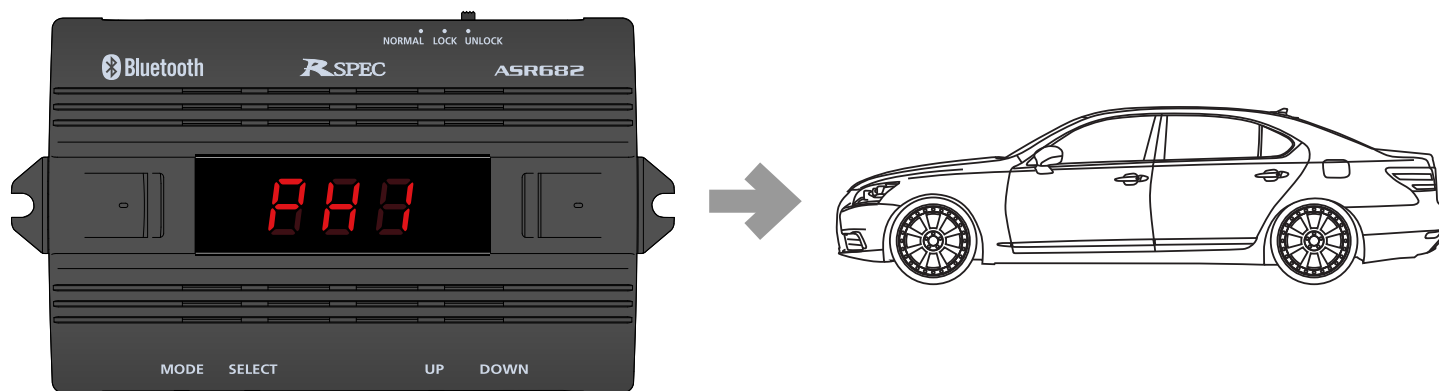


- 3桁表示の左側はスマートフォンとのBluetooth接続の状態表示となり、「P」は接続中、「-」は未接続を表します。
- 3桁表示の中と右側は車高メモリー表示となり、「no」はノーマル(純正状態)、「H1」及び「H2」は選択中の車高メモリーを表します。

2. 車高メモリー表示中にMODEスイッチを押すごとに、車高メモリーが「no」→「H1」→「H2」→「no」の順に切り替わる



3. 選択された車高メモリーに従い車高が変化する



- 工場出荷時は車高メモリー「H1」「H2」ともに全て車高設定値は0(ゼロ)になっています。
- 車高メモリー「H1」「H2」に車高設定値を登録するには「[ASR682本体で車高設定をおこなう](#)」をご参照ください。

車高設定値と車高の関係

車高設定値と車高の関係 保安基準モード設定／解除について

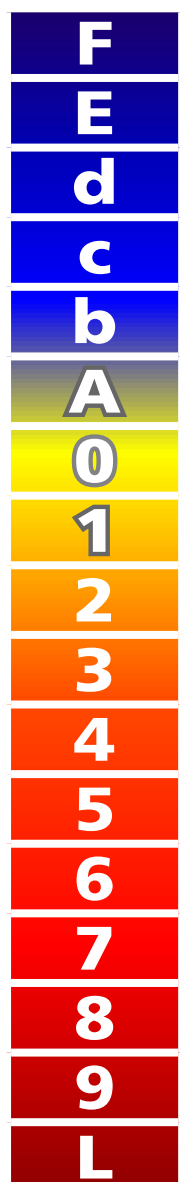
保安基準モード

解除中



UPスイッチ

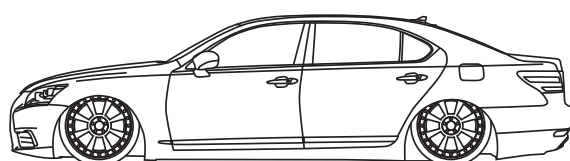
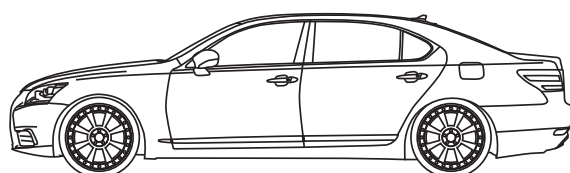
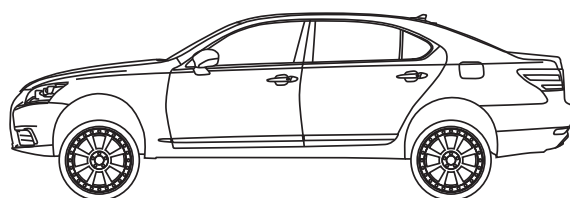
車高設定値



DOWN
スイッチ



車高の状態



保安基準モード

設定中

(工場出荷時)

車高設定値



UPスイッチ

DOWN
スイッチ



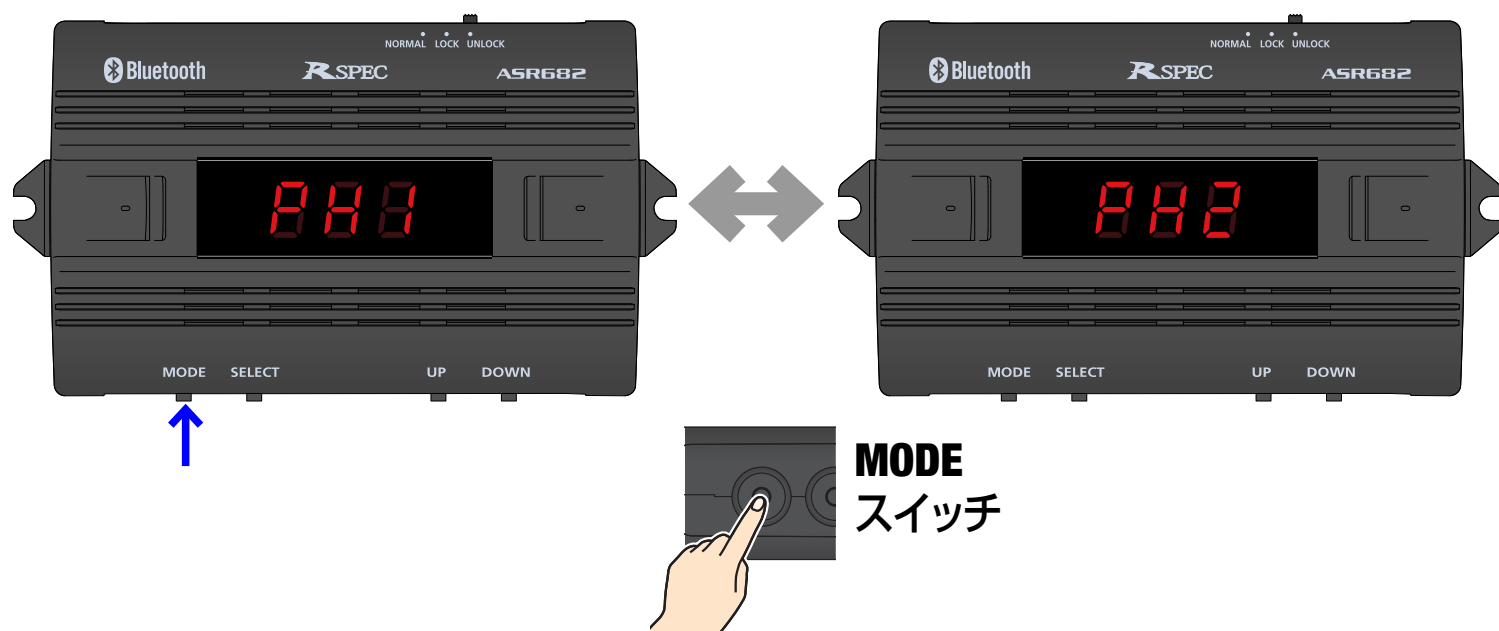
⚠ 車高を下げての走行は絶対におこなわないでください



- 「0」はノーマル車高、数字が大きくなるほど車高が低くなり、アルファベットが進むほど(Lを除く)車高が高くなります。
- 車高設定値LはスーパーLOWモードとなり、最も車高が低くなります。
- 車高設定値を変更すると同時に車高変化が始まります。(状況等により車高変化が開始されるまで数分かかることがあります。また、車高設定値の変化量が1～2段階程度の場合は車高が変化しない場合が有ります。)
- 保安基準モード設定中は走行中の車高設定値変更や車高メモリーの切り替えができません。また、メニュー画面の一部機能が選択なりません。
- 「ハイトモニター」「メニュー画面」については「[ハイトモニターを表示させる](#)」「[メニュー画面について](#)」をご参照ください。
- 車高設定値L(スーパーLOW)の設定方法については「[スーパーLOWに設定する](#)」をご参照ください。

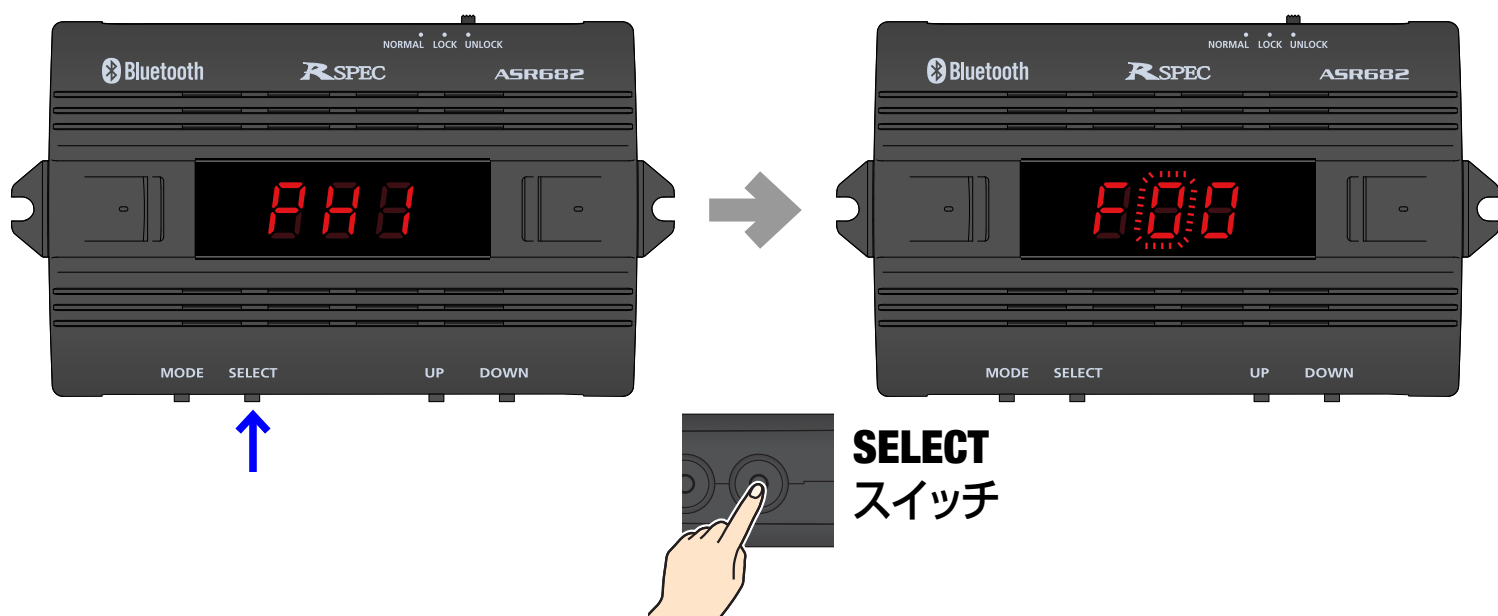
ASR682本体で車高設定をおこなう

1. 車高メモリー「H1」または「H2」を選択する



- 選択方法は「車高メモリー切り替え方法」をご参照ください。

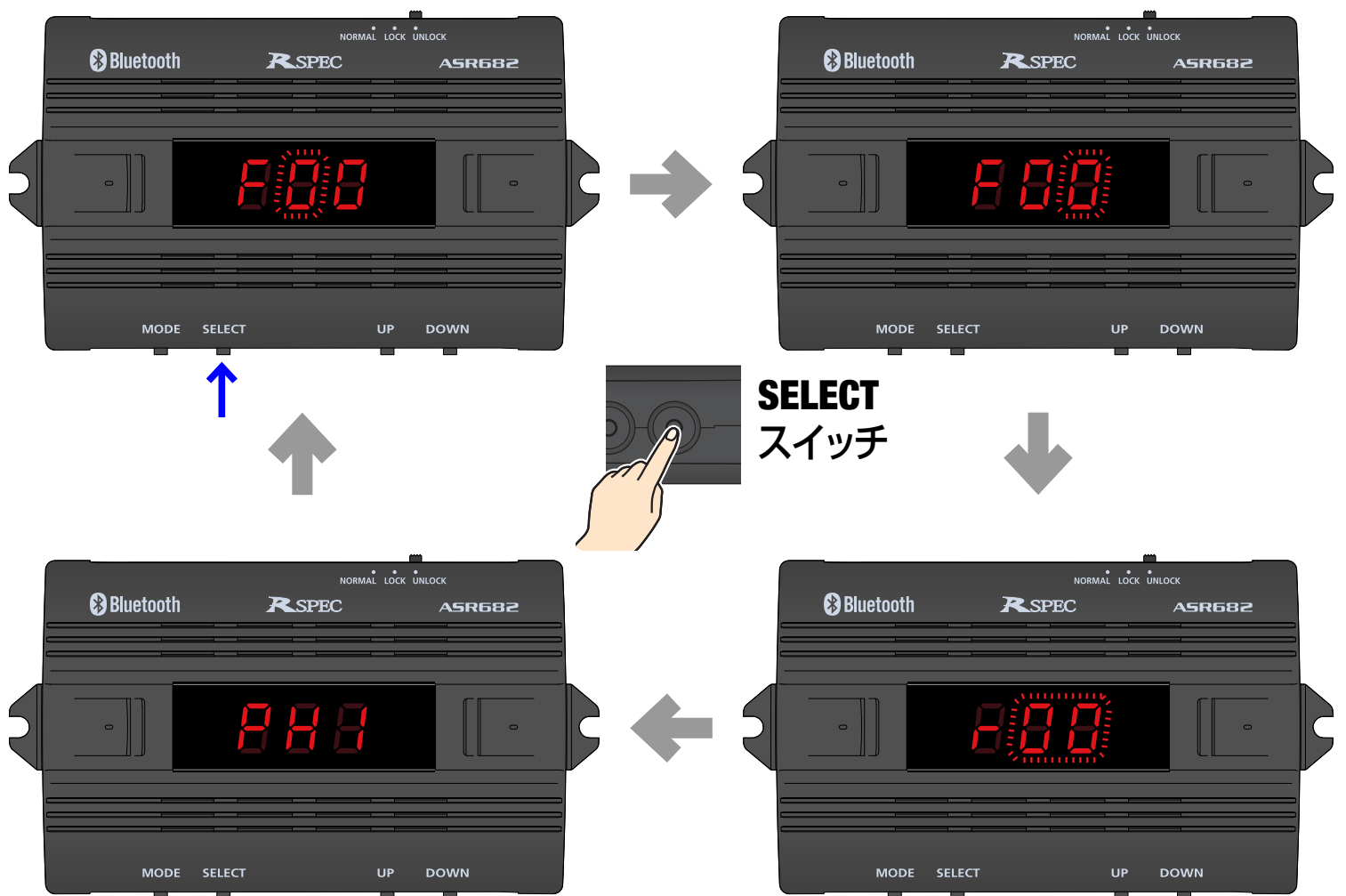
2. SELECTスイッチを押すと、フロントの車高設定値が表示されると共にフロント左車高設定値が点滅する



- 中央の表示がフロント左、右側の表示がフロント右の車高設定値を表します。
- 表示の左側はフロント(F) / リア(r)、中央は左の車高設定値、右側は右の車高設定値を表します。

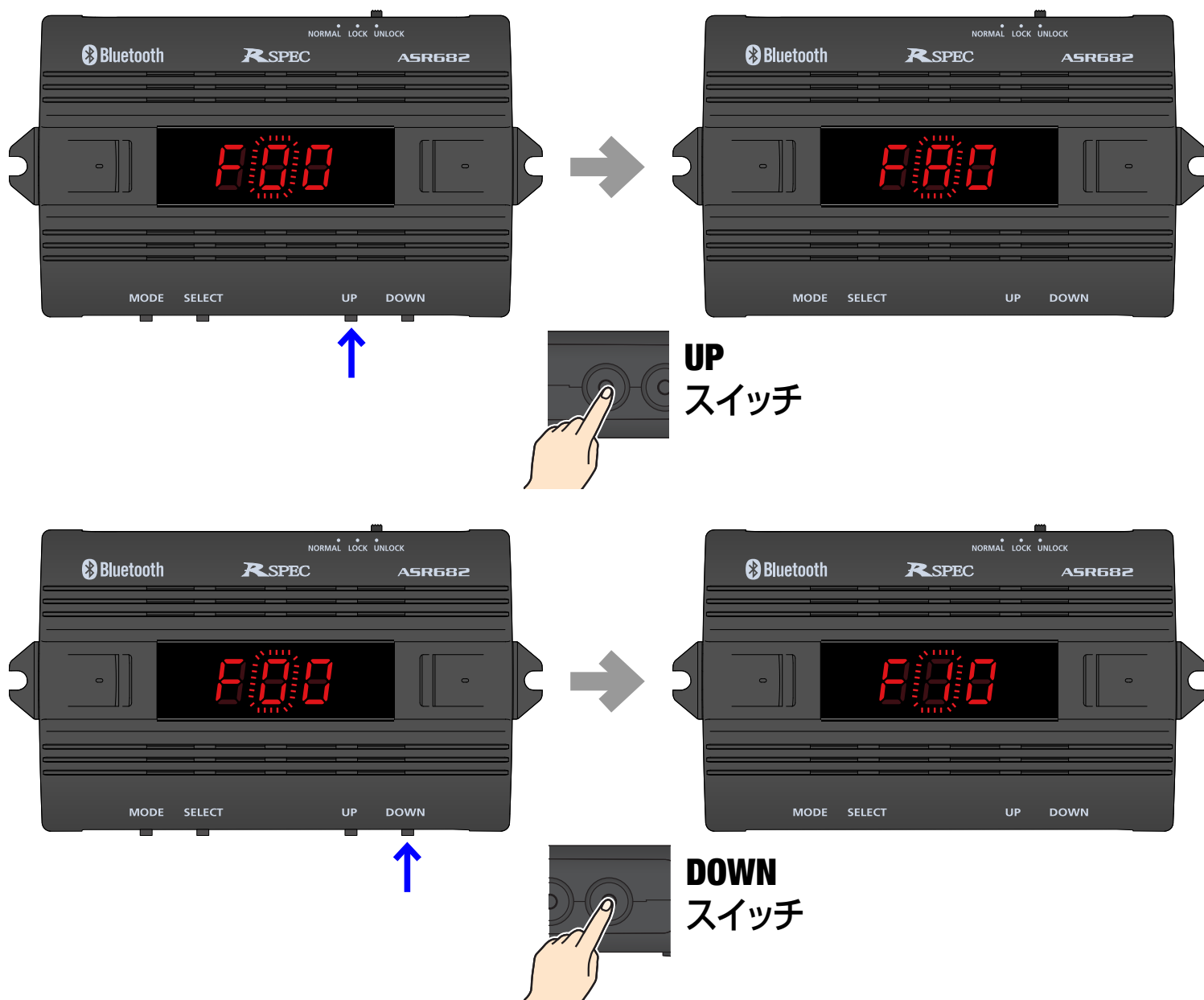
ASR682本体で車高設定をおこなう

3. SELECTスイッチを押すごとにフロント左→フロント右→リアの順で移動する



ASR682本体で車高設定をおこなう

4.点滅中の車高設定値をUPスイッチ及びDOWNスイッチで変更する



⚠ 車高を下げての走行は絶対におこなわないでください

ASR682本体で車高設定をおこなう



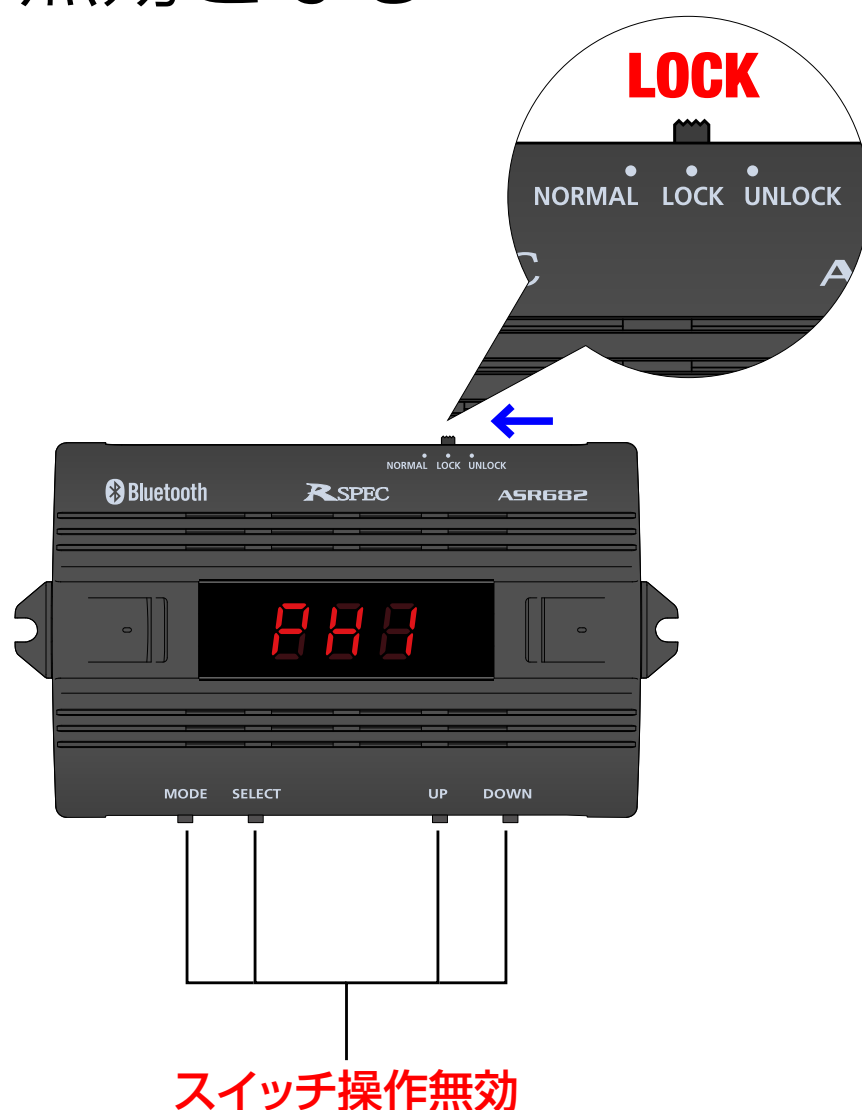
- 車高設定値は変更した時点で有効となり、すぐに車高変化が始まります。(状況等により車高変化が開始されるまで数分かかることがあります。また、車高設定値の変化量が1～2段階程度の場合は車高が変化しない場合が有ります。)
- リア点滅中にSELECTスイッチを押すか、いずれかの車高設定値点滅中にMODEスイッチを押すか、または点滅中に何も操作せずに約1分経過すると、車高メモリー表示に戻ります。変更した車高設定値は記憶されます。
- 車高設定値L(スーパーLOW)を設定するには、車高設定値を9に設定してからDOWNスイッチを2秒以上長押しします。スーパーLOWは必ず左右同時に設定されます。スーパーLOWを解除するにはUPスイッチを押します。スーパーLOWは必ず左右同時に解除されます。

例えばこんな使い方 H1に中間車高、H2にローダウン車高を設定しておけば、状況に合わせて「no」(ノーマル車高)・中間車高・ローダウン車高をワンタッチで切り替えることができます。

スライドスイッチの使用法

スライドスイッチ機能1

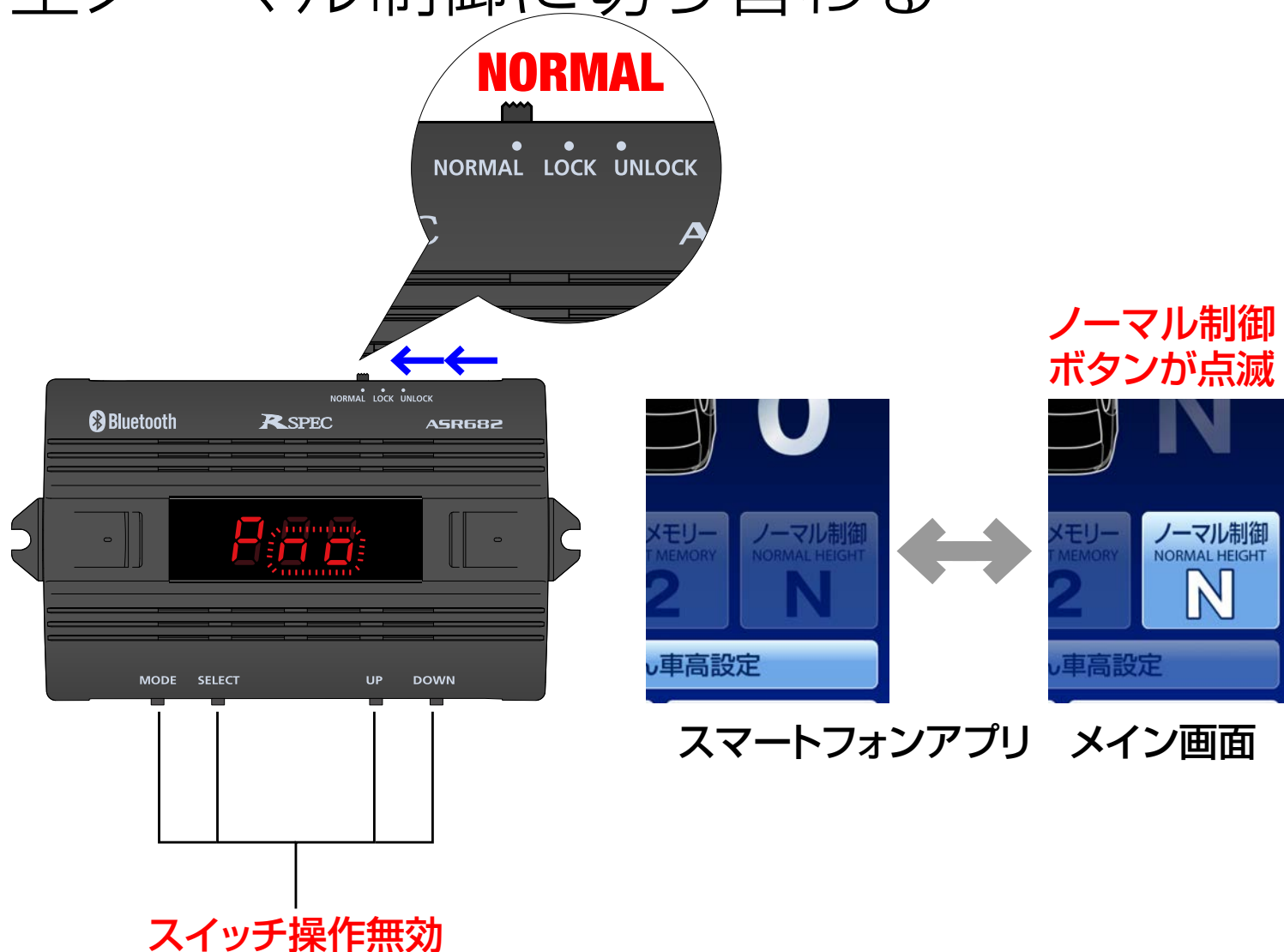
スライドスイッチを「LOCK」位置に切り替えると、MODEスイッチ・SELECTスイッチ・UPスイッチ・DOWNスイッチの操作が無効となる



- 本体をグローブボックス内や足もとの奥などに設置する場合、スライドスイッチをLOCK位置に切り替えておくとスイッチが何らかに触れて押されても操作したことになりませんので安心です。

スライドスイッチ機能2

スライドスイッチを「NORMAL」位置に切り替えると、ブザーが「ピピピッ」音を発すると共に「no」の点滅表示になり完全ノーマル制御に切り替わる

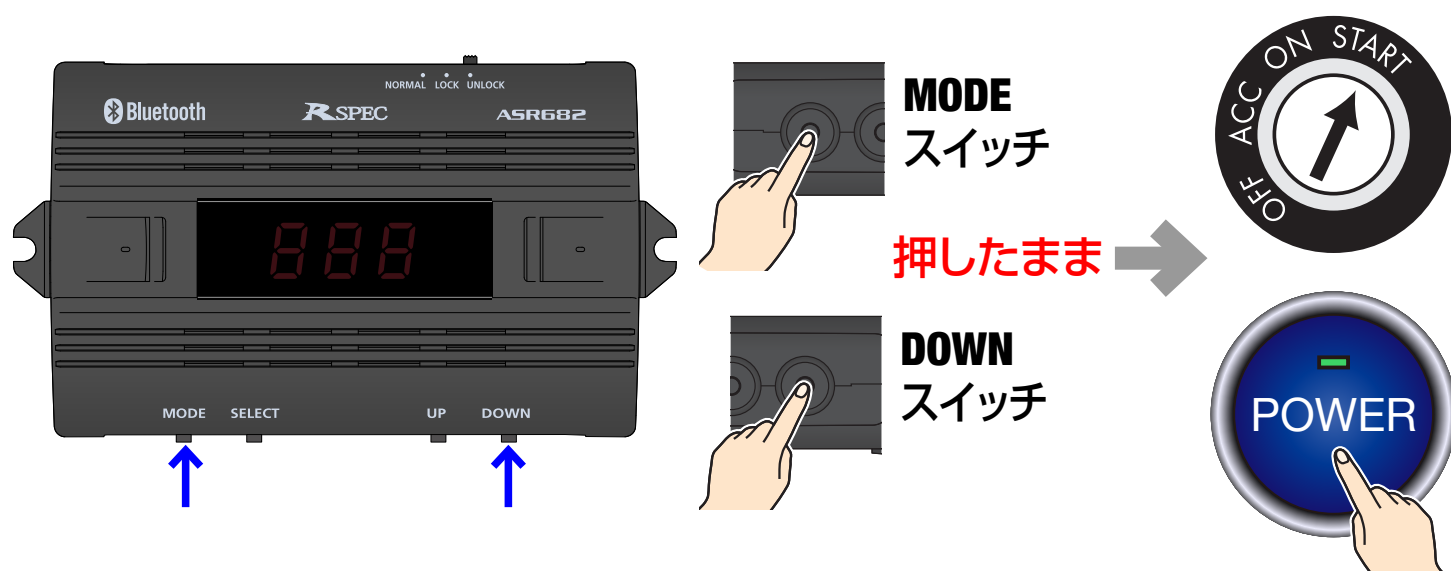


- MODEスイッチ・SELECTスイッチ・UPスイッチ・DOWNスイッチの操作が無効になります。
- 上記制御中はスマートフォンのメイン画面内「ノーマル制御」ボタンが点滅します。

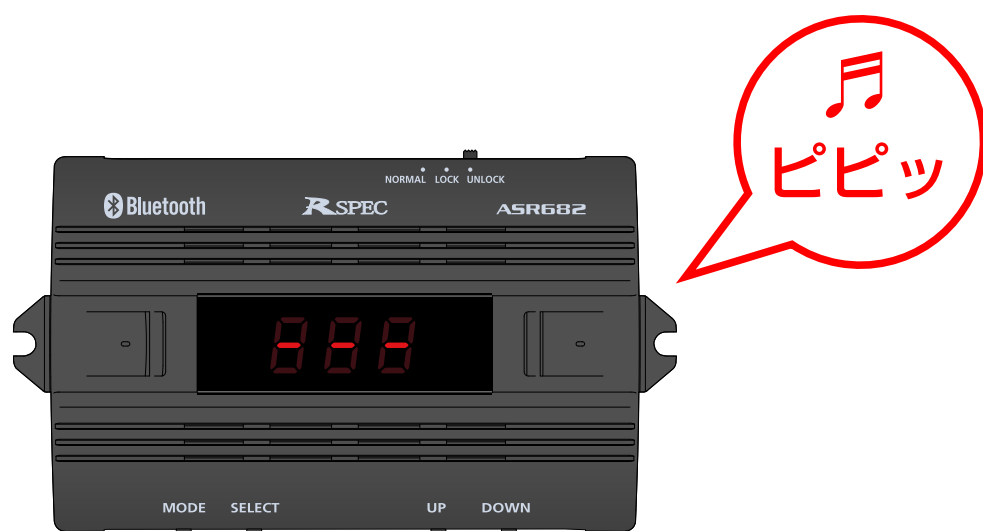
例えばこんな使い方 スマートフォンが使用できない状況で、緊急時にノーマル車高に戻りたいときに使用してください。

ASR682本体リセット方法

1. MODEスイッチとDOWNスイッチを押しながらエンジンを始動する



2. スイッチを押したまま、5秒以上経過すると「ピピッ」音を発して本体がリセットされ、工場出荷状態に戻る



- POINT**
- 操作中の5秒間は無表示となります。
 - 操作を中断すると通常の動作に戻ります。